

日	曜	3月の行事予定
1	日	
2	月	一般選抜前日指導
3	火	一般選抜(学力),1・2年生実力テスト①~③,④⑤授業
4	水	一般選抜(面接)3年14:00登校,1・2年式場準備,⑤⑥実力テスト
5	木	①学②③修了式・卒業式予行
6	金	第79回卒業式
7	土	
8	日	
9	月	生徒会専門委員会
10	火	
11	水	
12	木	職員会・進級判定会議
13	金	一般選抜結果通知
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	<p><u>保護者の皆様へ（お礼）</u></p> <p>保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。お子さまの成長を共に見守るなかで、多くの励ましとご支援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。皆さまに支えられ、子どもたちはこの三年間を力強く歩み抜き、晴れて卒業の日を迎えました。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。</p>
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

卒業する皆さんへ

皆さんが入学してきた頃から今日までを振り返ると、それぞれが本当に立派に成長したことを感じ、胸がいっぱいになります。昔私が見た映画に、鬼軍曹が士官候補生を鍛え抜き、最後には生徒たちが上官の“少尉”として巣立っていくというストーリーのものがありましたが、卒業式の日の私たち教員の気持ちは、まさにあの場面と重なります。

映画「愛と青春の旅立ち」とは

その映画の主人公のザックは、複雑な家庭環境で育ち、海軍士官学校に入校します。そこで彼は、厳しい訓練と容赦のない指導で知られる軍曹フォーリーに鍛えられます。はじめは自分本位で、仲間とも心を開けないザックでしたが、厳しい訓練を通して少しずつ成長していきます。同時に、町工場で働く女性ポーラとの恋も芽生え、彼の心を支えていきます。しかし、仲間の挫折や悲しい出来事も重なり、ザックは「本当に大切なものは何か」を深く考えるようになります。最終的にザックは、自分の弱さと向き合い、仲間を思う強い心を身につけ、士官として卒業する資格を得ます。軍曹フォーリーは、そんなザックの成長を誰よりも喜び、卒業する彼に敬意を表します。

卒業式の勲章(階級章)授与シーンで

卒業式のあと、新たな士官(Ensign)は胸元や肩章に自身の階級章を装着します。これは単に装飾ではなく、訓練を乗り越えた証であり、教官からの“軍人として認められた”証明であり、民間人から海軍士官への正式な身分の変化を表しています。物語の終盤、士官候補生として厳しい訓練を耐え抜いたザックたちは、いよいよ卒業式を迎えます。式の中では、一人ひとりが正式に少尉に任命され、教官であるフォーリー軍曹から敬意を込めて呼名されます。

階級がすべての世界のなかで

訓練期間中は“絶対的な上官”だった軍曹より、卒業したばかりの候補生が階級として上(士官)になります。この関係の逆転こそが、この映画が伝える「教え子の成長を誰よりも喜ぶ指導者」というテーマそのものです。

3月6日の卒業式が終われば、皆さんは新しい世界へ飛び立つこととなります。日々の学びや経験を胸に、自分の力で未来へと歩み出していきます。私は普段から、テレビで見る有名人を見ては、口癖のように皆にこう言っていました。「あの子、先生の教え子よ。」少し得意げに、嬉しそうに。もし皆さんが何かの分野で活躍したなら、きっと私は次に会える生徒にも、またそう言うでしょう。「あの子、先生の教え子よ。」生徒は「うそー」と言うかもしれません。そのとき私は、きっとニヤニヤしながら「ほんまじゃよ」と言っていることでしょう。でも、別に有名人にならなくても構いません。大きな舞台に立たなくてもいいです。いつの日か、皆さんのお子さんがこの学校に入学してきたとき、私はこう言える教師でありたいと思っています。「おまんくの父ちゃん、母ちゃんはよう勉強しとったぞ。」私はその日が来るのを楽しみにしています。これから進む道が、明るく、力強く、そして優しいものでありますように。皆さんの未来に、心からのエールを送ります。ご卒業おめでとうございました。

【4月の主な行事】

- 1日(水)E17 リール、5日(日)明石海峡大橋開通の日、
- 8日(水)午後 多くの高校の入学式、29日(水)昭和の日・錦帯橋祭り
- 30日(木)平成が終わった日